

投資事業
エアトリCVCLレポート
Vol.8

～社会貢献を目指す～
～投資先IPO実績20社を達成～

株式会社エアトリ
東証プライム:6191
2024/12/27 公表

エアトリ

1. 「エアトリフェス 2025」について
2. 12事業目となる「CXO コミュニティ事業」について
3. 投資方針
4. 投資実績
5. 回収実績
6. IPO実績
7. 投資先の状況
8. 新規投資先の紹介

・本資料は、主に半年に一度実施している投資先ヒアリングの内容に基づいて作成しております。

1. 「エアトリフェス 2025」について～2025年7月16日(水)にベルサール汐留で「エアトリフェス 2025」をトークセッション・交流会を含め、全員無料で開催が決定！

～エアトリCVC投資先上場20社記念イベント～ 2025年7月16日(水)に ベルサール汐留で「エアトリフェス 2025」を トークセッション・交流会を含め、全員無料で開催が決定！

エアトリCVC投資先 **上場20社** 記念

～大型ベンチャーイベントは無料の時代が来た！？
エアトリグループがベンチャー界への恩返し！～

当日も、私が
責任を持って対応します！

**エアトリフェス
2025 開催決定！**

株式会社エアトリ CXO サロン
代表取締役社長 矢野 光児

2025 7.16 Wed.
2000名規模 会場：ベルサール汐留(予定)

参加費無料

参加申し込み

エアトリCXOサロン

完全招待制Facebookグループの参加社数**1100社**達成！
→経営者コミュニティとして最大級を目指す！



5月の開始から約半年で**参加社数1100社**を達成！
「継続は力なり」として、今後もコミュニティの
更なる拡大に向け邁進してまいります。

エアトリCXOサロンは「**丁寧**」な運営に努めて
おります。当グループのアセットと丁寧な運営に
より他社には真似できない「**満足度の高い**」経営
者コミュニティを目指します。

IPOの蓋然性が高い成長企業への投資を実行

幅広い投資領域で投資を実行し、上場経験豊富な経営陣によるメンタリング、投資先のリアルな経験に基づく見識の提供、事業支援、管理体制構築支援などIPOに必要な支援を実施

投資方針

- 成長企業への投資を通じて、投資先企業の企業価値向上によるリターンを得ること及び投資先企業との協業等によるシナジー追求、エアトリ経済圏の拡大を目指しております。
- 投資事業はエアトリグループ主要事業の1つであり、日々のモニタリングに加え経営陣自ら半年に一度の投資先面談を実施するなど力をいれています。
- 「事業の成長性及びリターン確度」「エアトリ経済圏とのシナジー」「経営陣及び管理体制」を重視して、IPOの蓋然性が高い企業へ投資しております。
- 投資領域はエアトリ経済圏の将来的な拡大を企図して、幅広い分野への投資を実行しております。
- 経営陣のネットワークを活用することに加え、他のVCや金融機関等と連携をすることにより、幅広いルートから有望な新規投資先の発掘を行っております。

強みと支援体制

メンタリング

＜上場経験豊富な経営陣によるメンタリング＞

- ・エアトリを立ち上げマザーズ上場、東証一部上場、子会社上場、関連会社上場を実現した経営陣によるメンタリング

見識の提供

＜投資先のリアルな経験等に基づく見識の提供＞

- ・上場準備の過程で直面したハードシングスなどの投資先のリアルな経験、エアトリグループの上場準備経験等に基づく見識の提供

事業支援 ・ 調達支援

＜売上、マーケティング、開発、資金調達など幅広い支援＞

- ・エアトリ会員へのサービス提供などの連携やエアトリグループ会社のリソースを活用したソフトウェア開発における協業
- ・資金調達支援として、他のVCや金融機関等をご紹介

管理体制構築支援

＜管理体制構築に必要な紹介、アドバイス等＞

- ・主幹事証券会社、監査法人のご紹介
- ・ショートレビュー対応のアドバイス
- ・管理体制構築に関するアドバイス

＜子会社上場・関連会社上場を実現 / 上場準備中のグループ会社＞



【東証スタンダード：4059】



【東証グロース：4260】



【東証グロース：5587】



IPOやM&Aの実現に基づき 日本未来スポーツ振興協会へ寄付を実施

SDGsへの取り組みおよび社会貢献として
一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会への寄付を実施
今後も投資事業を通じて継続した社会貢献を目指してまいります。



■一般社団法人 日本未来スポーツ振興協会 <https://jf-sports.or.jp/>

当団体は、各家庭における経済的事情・環境的な事由により、スポーツに取り組むことが難しい子どもたちが、手ぶらで気軽にスポーツに親しめる環境を整えるため、無償で用具の提供を行っております。誰もがスポーツを楽しむ環境づくりをサポートし、年々減少し続ける国内スポーツ競技人口の増加と共に、一人ひとりの豊かな人格形成と成長を目指しています。

エアトリCVC投資先に対して「エアトリ CVC」のロゴを使用許諾！ ※ 投資先支援の一環で「エアトリ Dining」を隔月で開催！

「エアトリCVC」のロゴについて、エアトリCVC投資先の名刺・コーポレートサイト・会社概要等の各媒体への使用を許諾し、取引拡大・企業価値向上へ貢献してまいります。
また、投資先支援の一環で、投資先や成長意欲が高いベンチャー企業を集めたイベント、「エアトリDining」を隔月で開催してまいります。

<エアトリCVCロゴ>

エアトリCVC

エアトリCVC

<エアトリDining>

エアトリDining

エアトリDining

エアトリDining

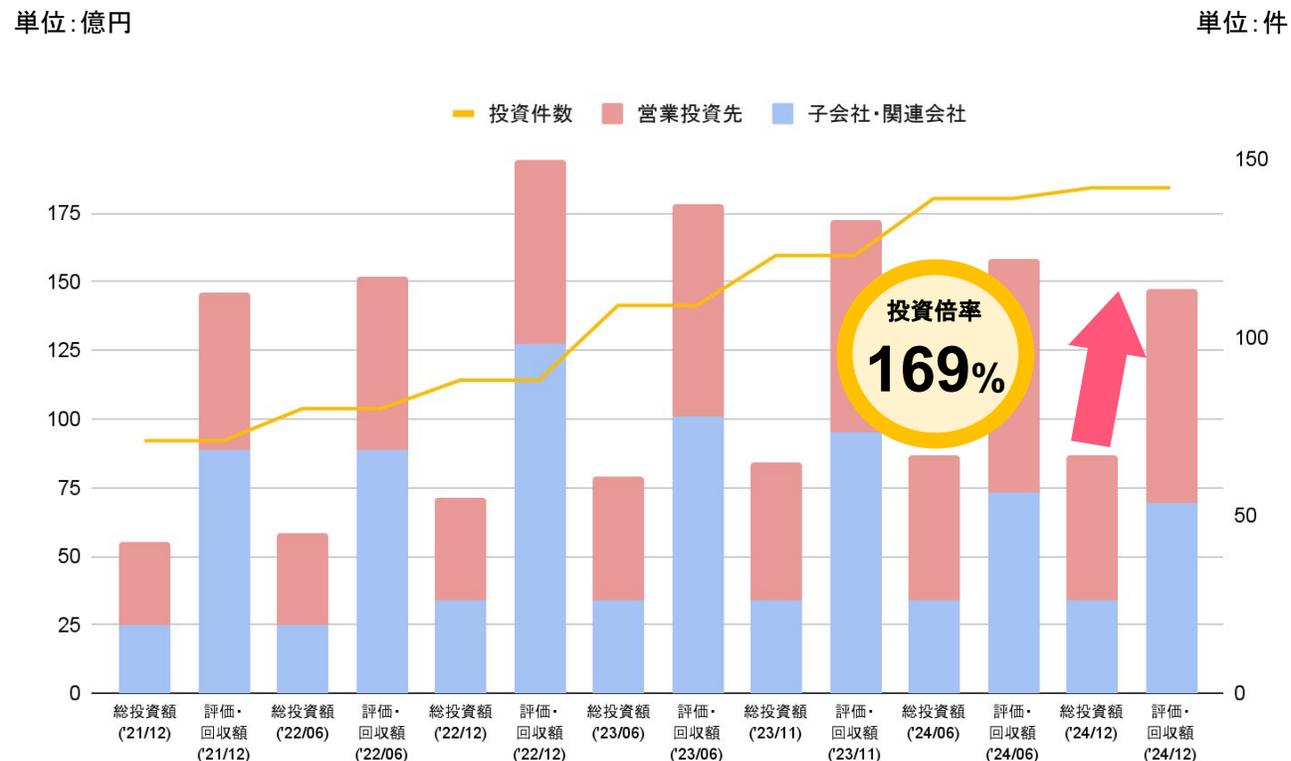
エアトリDining

エアトリDining

エアトリDining

IPOを目指す子会社・関連会社含めた総投資は 142社/87億円 回収済・直近評価額合計は 147億円と堅調に推移

<総投資額及び評価・回収額実績>



営業投資は2017年から138社、53億円を投資

IPOを目指す優良ベンチャー企業を中心に、2017年から約7年で138社53億円の投資を実行。投資先の資金調達等により、直近評価額は78億円と堅調に推移。

子会社・関連会社 4社、34億円を投資

子会社上場・関連会社上場を実現/上場準備中の子会社4社への投資額は34億円。上場株式の株価変動の影響を受けているが、直近評価額は69億円と引き続き堅調に推移。

回収・直近評価額の合計は 147億円、倍率 169%

EXIT済みの投資回収額及び保有株式の直近評価額の合計は147億円。投資額87億円に対する倍率は169%と、堅調なTVPI(投資倍率)を確保。

※投資額の合計には上場株式への投資、ファンドへの投資は含まない
 ※回収・直近評価額の合計は、売却済株式の売却額と保有株式の評価額の合計
 ※上場子会社、関連会社の評価額はレポート公表日直前月末の株価で集計
 ※営業投資については、直近決算期の評価額で集計

IPO及びEXITで資金回収済みの金額は 31億円 回収済案件投資額 12億円に対し **257%** のリターンを回収

<IPO及びEXIT案件回収額実績>



投資先IPO17社及び株式譲渡 EXITで31億円を回収
IPO及び株式譲渡によるEXITにより、31億円回収、
257%のリターンを実現。前回公表時から投資先IPOによるEXITが3件増加。

回収不可と判断した案件は数社

■会社清算等:5社

- ・(株)テクニークコンサルティング(本社:東京都中央区、代表取締役兼CEO:佐藤吉広)
- ・LS(株)(本社:東京都中央区、代表取締役:梁 穎希)
- ・(株)スイッチスマイル(本社:福島県郡山市、代表取締役:長橋 大蔵)
- ・(株)AK(本社:沖縄県那覇市、代表取締役:上村 憲司)
- ・(株)シナプス(本社:東京都江戸川区、代表取締役:片山 善博)

■休眠:2社

- ・(株)ダズル(本社:東京都渋谷区、代表取締役CEO:山田 泰央)
- ・CMN(株)(本社:福岡県福岡市博多区、代表取締役:山下 恵助)

投資先IPO実績は20社(うち子会社上場 2社・関連会社上場 1社) 毎期継続的にIPO実績を積み上げ

GVA TECH

GVA TECH

【東証グロース：298A】2024年12月上場
公募32億円、初値32億円



ジャパンM&Aソリューション

【東証グロース：9236】2023年10月上場
公募18億円、初値31億円



ハイブリッドテクノロジーズ 関連会社上場
【東証グロース：4260】2021年12月上場
公募49億円、初値78億円



サイバーセキュリティクラウド
【東証グロース：4493】2020年3月上場
公募92億円、初値212億円

ROXX

ROXX

【東証グロース：241A】2024年9月上場
公募153億円、初値140億円



AVILEN

【東証グロース：5591】2023年9月上場
公募128億円、初値150億円



ラストワンマイル

【東証グロース：9252】2021年11月上場
公募46億円、初値68億円



AI CROSS

【東証グロース：4476】2019年10月上場
公募38億円、初値69億円

SBC Medical Group Holdings, Inc.

SBCメディカルグループホールディングス
【米国NASDAQ：SBC】2024年9月上場
上場日時価総額1,126億円



Inbound Platform

インバウンドプラットフォーム 子会社上場
【東証グロース：5587】2023年8月上場
公募62億円、初値86億円



ROBOT PAYMENT

【東証グロース：4374】2021年9月上場
公募69億円、初値139億円



ブランディングテクノロジー

【東証グロース：7067】2019年6月上場
公募24億円、初値77億円



Cocolive

【東証グロース：137A】2024年2月上場
公募52億円、初値116億円



Prime Strategy

プライム・ストラテジー
【東証スタンダード：9250】2023年2月上場
公募46億円、初値103億円



Headwaters

ヘッドウォーターズ
【東証グロース：4011】2020年9月上場
公募20億円、初値263億円



PIALA

【東証プライム：7044】2018年12月上場
公募76億円、初値175億円



バリュークリエーション

【東証グロース：9238】2023年11月上場
公募20億円、初値34億円



メンタルヘルステクノロジーズ

【東証グロース：9218】2022年3月上場
公募60億円、初値84億円



まぐまぐ子会社上場

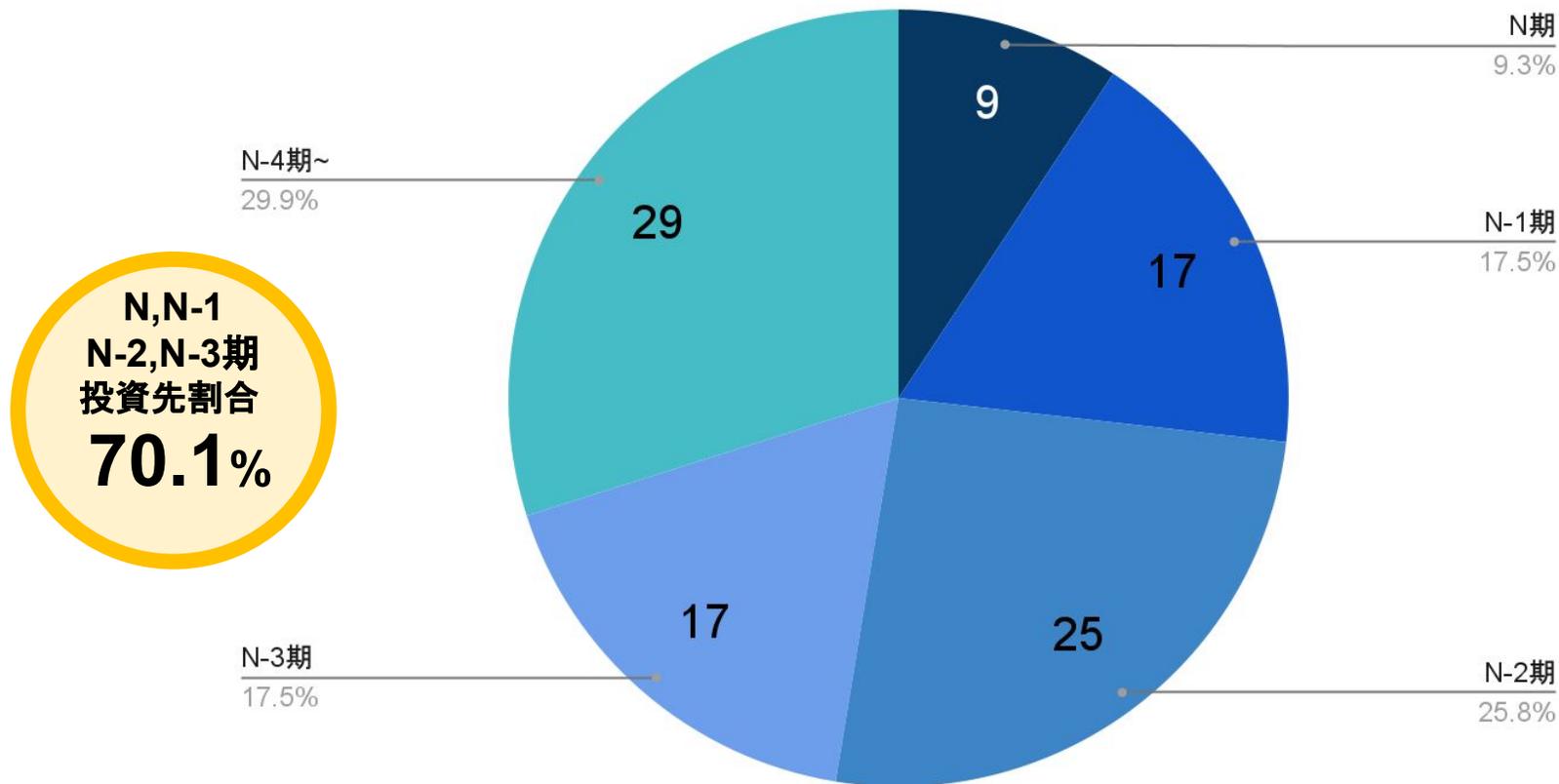
【東証スタンダード：4059】2020年9月上場
公募22億円、初値92億円



和心

【東証グロース：9271】2018年3月上場
公募44億円、初値125億円

N-3期まで進捗している投資先の割合は **約70%** 今後、每期複数社の IPOを見込む

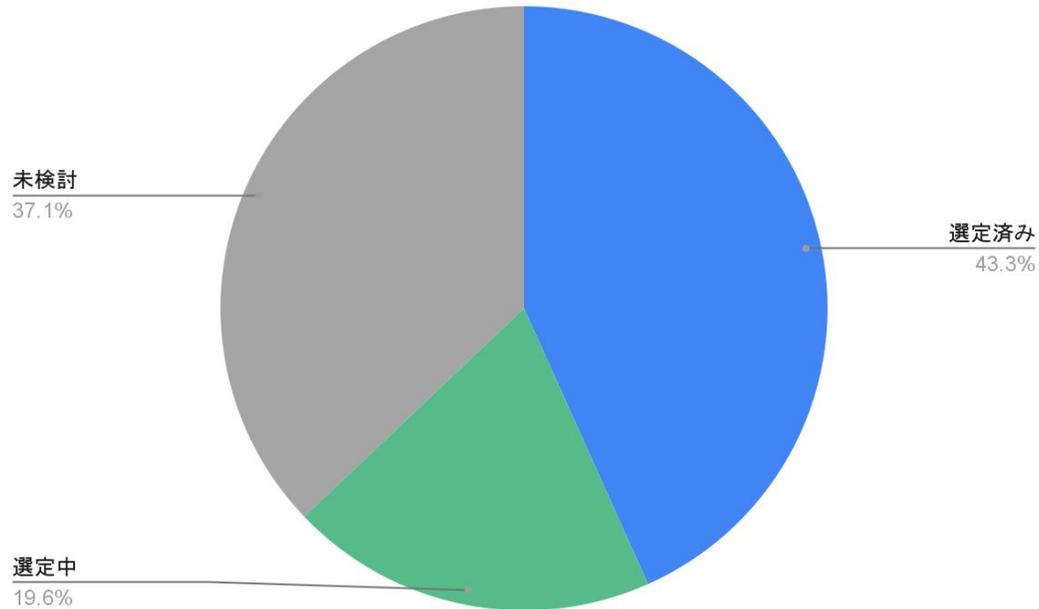


**N, N-1
 N-2, N-3期
 投資先割合
 70.1%**

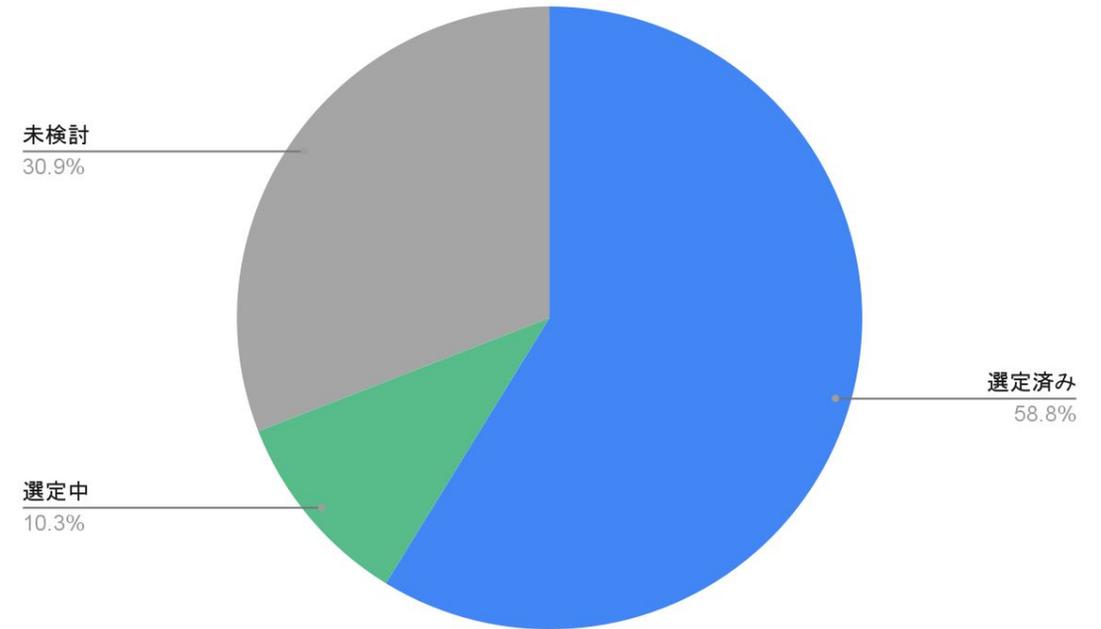
※円グラフ内の数値は社数
 ※2024年12月時点の見込み状況を基準に集計

半数の投資先がIPO準備で重要な 主幹事証券及び監査法人を選定している

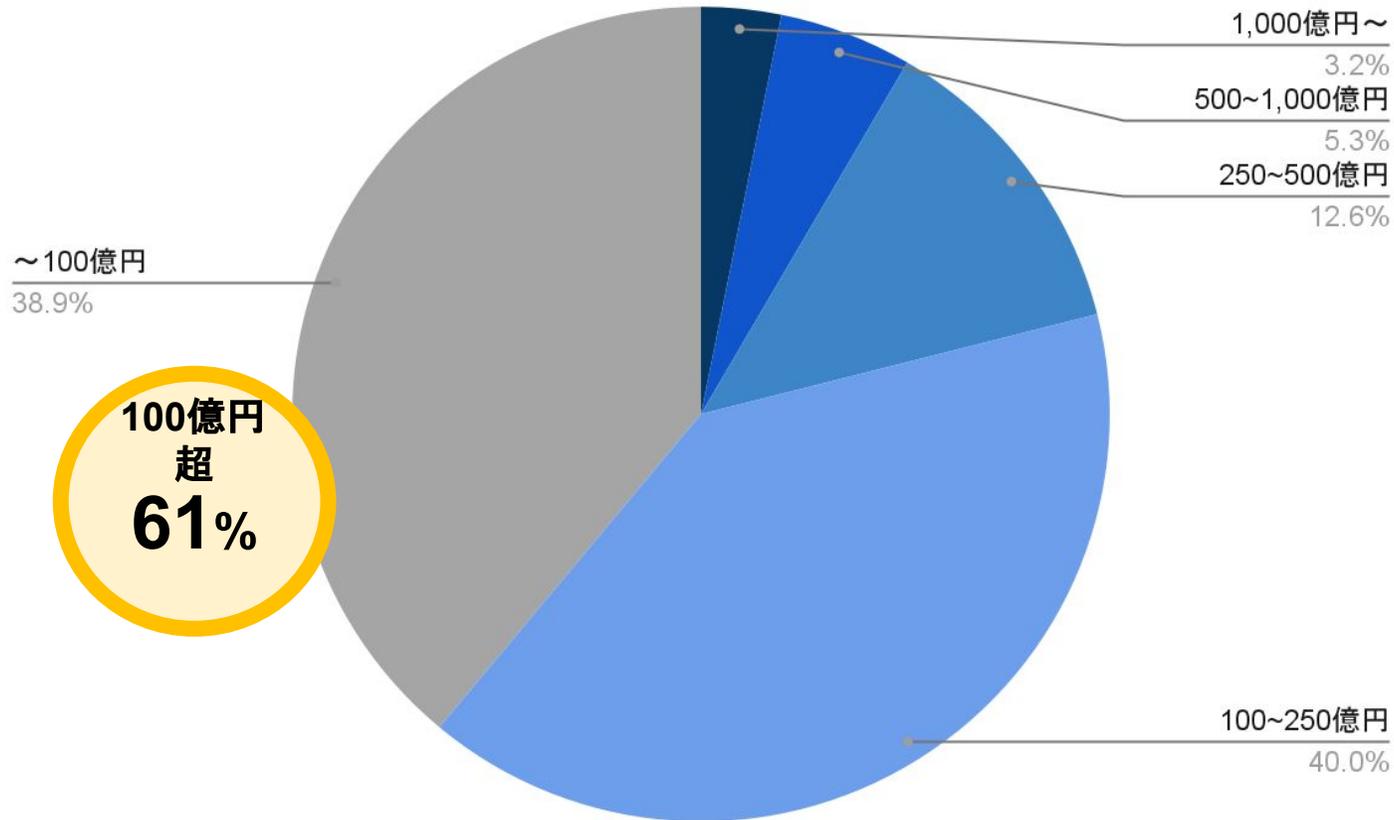
主幹事証券の選定状況



監査法人の選定状況



グロース市場への IPO の中央値を超える IPO 時の時価総額 100 億円超を目指す投資先は 約 60%



※2021年マザーズ市場(≒現グロース市場) IPO想定公募価格ベース時価総額の中央値が約 100億円(当社集計)

※想定公募価額が未検討の会社を除外して集計

Copyright © AirTrip Corp. All Rights Reserved.

成長領域への積極投資を継続

累計営業投資先 138社 総投資額約 53億円 ※2024年12月末時点



※上記集計から当社子会社・関連会社への投資(合計4社、総投資額34億円)は除いております。

前回レポート以降の新規投資先 7社 有望な新規投資先を継続的に発掘・投資



株式会社コマースフォース(2024年5月出資)

代表者:小野瀬 冬海

【URL:<https://commerceforce.co.jp/>】

SaaS事業、D2Cソリューション事業



Create New Industries

Kepple Liquidity1号投資事業有限責任組合(2024年5月出資)

代表者:神先 孝裕(株式会社ケップルグループ)

【URL:<https://corp.kepple.co.jp/investor/keppleliquidityfund>】

スタートアップ株式のダイレクトセカンダリー取引特化ファンド



株式会社ファンダム(2024年6月出資)

代表者:保手濱 彰人

【URL:<https://fundom.jp/>】

複製原画事業、イベント事業、DX事業



GVA TECH株式会社(2024年6月出資)

代表者:山本 俊

【URL:<https://gvatech.co.jp/>】

リーガルテックの開発・提供



株式会社バイオアクセル(2024年7月出資)

代表者:平林 茂

【URL:<https://www.bioacell.com/>】

悪性腫瘍に対する、医療機関向けの治療用

免疫細胞の培養・加工等の支援事業



株式会社GROWTH VERSE(2024年8月出資)

代表者:渡部 知博、南野 充則

【URL:<https://growth-verse.ai/>】

Growth AI Platform「AIMSTAR」の開発・販売



株式会社MOYAI(2024年8月出資)

代表者:渡邊 亮

【URL:<https://moyai-net.com/>】

AI、IoT関連事業、デジタルサイネージ事業

デジタルメディア事業

UGCツールやEC決済チャットボットなどの EC支援SaaSを展開する 株式会社コマースフォースと資本業務提携

会社概要



会社名: 株式会社コマースフォース

事業内容: SaaS事業、D2Cソリューション事業

設立: 2017年8月2日

代表者: 代表取締役社長 小野瀬冬海

資本金: 16,000,000円

URL: <https://commercefors.co.jp/>

事業概要



コマースフォース社は「コマースを成功に導く」を理念に掲げ、EC総合支援企業としてSaaS事業とD2Cソリューション事業を展開しています。

特に自社開発SaaSプロダクトでもあるUGCツール「UGCクリエイティブ」やEC決済チャットボットツール「ECチャットボット」などのEC支援SaaSを軸としたECトータル支援を強みとしています。

主要事業のUGCツール「UGCクリエイティブ(UGC CREATIVE)」は、レビュー・Instagram・TikTokなどのUGC(User Generated Content:ユーザー生成コンテンツ)や動画コマースを自社ECサイトやLPなどに活用することで売上向上を実現させるUGC活用ツールです。化粧品・食品・アパレル・旅行・飲食・ジム・金融・住宅・教育など、自社サイトをお持ちの企業様であれば業種や規模問わず幅広くご利用いただけるUGCツールとなっております。

関連URL: <https://ugc-creative.com/>

スタートアップとベンチャー投資家のためのインフラを創出する Kepple Liquidity1号投資事業有限責任組合へ出資

会社概要



会社名:株式会社ケップルグループ

事業内容:スタートアップとベンチャー投資家のためのインフラ創出

設立:2015年2月23日

代表者:代表取締役CEO 神先 孝裕

資本金:873百万円(準備金含む)

URL:<https://corp.kepple.co.jp/investor/keppleliquidityfund>

事業概要



当ファンドは、近年高まりつつあるスタートアップ株式のセカンダリー取引ニーズへの対応を目的としています。主に事業会社・CVCの投資戦略の変更やファンド期限の到来といった投資家の個別事情に対応し、既存株主から成長が期待できる株式を買い取ることを投資戦略としています。既存株主の流動化ニーズの受け皿となることで、スタートアップにとっては未上場の段階で成長する期間を提供し、大型の新規上場企業の創出につなげます。

関連URL:<https://corp.kepple.co.jp/investor/keppleliquidityfund>

日本のマンガ・アニメ・ゲームを中心とした IP(知的財産)のグローバルライセンスマネジメントを運営する 株式会社ファンダムと資本業務提携

会社概要



会社名:株式会社ファンダム

事業内容:複製原画事業、イベント事業、DX事業

代表者:保手濱 彰人

資本金:4億8295万円(資本準備金含む)

URL:<https://fundom.jp/>

「CHARA-ART」概要



『CHARA-ART』は、長年キャラクター業界に身を置いている株式会社ファンダムの自社ECサイトとして2013年にオープンしました。

日本が誇るアニメや漫画などのPOPカルチャーを“アート”として世界中の人に楽しんでいただきたい。という思いから、従来のキャラクターグッズとは異なり、より上質なインテリアとして、質にこだわる本当のファンの方へ向けた商品を企画・製造・販売しています。

関連URL:<https://chara-art.com/>

法務部門のニーズに応えるための総合ソリューションを提供する GVA TECH株式会社と資本業務提携

会社概要

GVA TECH

会社名:GVA TECH株式会社

事業内容:リーガルテックの開発・提供

設立:2017年1月4日

代表者:山本 俊

資本金:12.9億円(資本準備金含む)

URL:<https://gvatech.co.jp/>

「OLGA」概要



「法律」と「すべての活動」の垣根をなくす』をパーパスに、AIを含むテクノロジーを用いて法律業務の効率化や法務格差の解消を目的とするリーガルテックサービスを開発しています。弁護士等や法務担当者のみならず、すべてのビジネスパーソンが行う法律業務をテクノロジーによって効率化することを目指します。

『OLGA』は、「全社を支える法務OS」として、AI法務アシスタント、法務データ基盤、AI契約レビュー、契約管理の4つのモジュールから構成されています。法務部門と事業部門の垣根を超え、全ての業務やシステムにインストールして全社に溶け込むプロダクトとして構想されています。

関連URL:<https://qvamanage.com/>

悪性腫瘍に対する治療用免疫細胞の培養・加工等の支援事業を行う 株式会社バイオアクセルと資本業務提携

会社概要



会社名:株式会社バイオアクセル

事業内容:悪性腫瘍に対する、医療機関向けの治療用免疫細胞の
培養・加工等の支援事業

設立:2019年 2月 21日

代表者:平林 茂

資本金:1億9000万円

URL:<https://www.bioaccell.com/>

事業概要



バイオアクセル株式会社は京大桂ベンチャープラザに拠点を置き、悪性腫瘍に対する、医療機関向けの治療用免疫細胞の培養・加工等の支援事業を行っております。

『患者自身の免疫細胞を活性化させる』免疫細胞療法は、患者さんご自身の免疫細胞を使用し、「自分で治ろうとする力」を使って、がんを攻撃する、先進的な治療法です。

バイオアクセル株式会社は高度で安全性の高い培養技術を基礎においた再生細胞医療をリーズナブルな治療費で提供し、誰もが受けられる治療となることを目指すことで、免疫細胞療法の普及を加速させることを目標にしています。

関連URL:<https://www.bioaccell.com/business>

Growth AI Platform「AIMSTAR」の開発・提供を行う 株式会社GROWTH VERSEと資本業務提携

会社概要



会社名: 株式会社GROWTH VERSE

事業内容: Growth AI Platform「AIMSTAR」の開発・販売

人流分析AI SaaS「ミセシル」の開発・販売

売上管理AI SaaS「Zero」の開発・販売 等

設立: 2021年6月17日

代表者: 代表取締役CEO: 渡部 知博、代表取締役CTO: 南野 充則

資本金: 1億円

URL: <https://growth-verse.ai/>

事業概要



GROWTH VERSE社は、「Client Growth First」をミッションに掲げ、データ活用のプロフェッショナルとして、Growth AI Platform「AIMSTAR」の開発・提供や、商圏・顧客分析「ミセシル」の開発・販売をしています。

Growth AI Platform「AIMSTAR」は、LTV向上に必要なCDP・MA・分析・AIを搭載し、データ統合・分析・施策実行まで可能な All in Oneツールです。データを活用しお客様の売上拡大・業務効率化に繋がります。

関連URL: <https://aimstar.net/>

AIカメラソリューション「IoTube」を提供する 株式会社MOYAIと資本業務提携

会社概要

MOYAI

会社名:株式会社MOYAI

事業内容:AI、IoT関連事業、デジタルサイネージ事業
デジタルメディア事業など

代表者:代表取締役 渡邊亮

資本金:2億円

URL:<https://moyai-net.com/>

事業概要



MOYAI社は、『独創的なアイデアとテクノロジーとパッションで世界をもっとワクワクさせる！』をコンセプトに、IoTセンシング技術、エッジ AI技術、デジタルメディア技術をキーコンテンツとしたOMOデータゲートウェイ・プラットフォームの構築に向けて、よりユニークかつ高付加価値型の「ニッチトップ戦略」のもと、ソリューションを提供しています。

「IoTube」は、LED蛍光灯一体型多機能ネットワークカメラです。蛍光灯のある場所に設置可能であり、複数のセンサー・カメラを通じて、リアルタイム監視といった防犯から、画像解析などによる問題解決に貢献します。鉄道の車両内に導入され、痴漢・冤罪ゼロ、車両放火犯逮捕などの実績があります。

関連URL:<https://moyai-net.com/iot-ai>

エアトリ

- ・本資料は、当社の業界動向及び事業内容について、当社による現時点における予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来展望についても言及しております。
- ・これらの将来展望に関する表明の中には、様々なリスクや不確実性が内在します。既に知られたもしくは未だに知られていないリスク、不確実性その他の要因が、将来の展望に関する表明に含まれる内容と異なる結果を引き起こす可能性がございます。
- ・当社の実際の将来における事業内容や業績等は、本資料に記載されている将来展望と異なる場合がございます。
- ・本資料における将来展望に関する表明は、利用可能な情報に基づいて当社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して、将来展望に関するいかなる表明の記載も更新し、変更するものではございません。